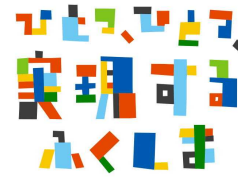


主要な農作物の生育情報

令和5年度 第8号

(令和5年11月10日)

福島県農林水産部農業振興課



【作物】

1 水稲

本年の刈取盛期は、10月6日となり、平年より3日早まりました。

9月25日現在の水稲の作況指数（10月13日付け東北農政局）は、県全体102（中通り102、会津101、浜通り102）となっています。

2 大豆

収穫は、平年並の11月初旬に始まっていますが、葉の黄化、落葉がやや遅れています。

3 小麦

播種は、平年並の10月中旬より開始されています。

4 そば

収穫は、平年並の9月下旬から始まり、終期となっています。

表1 本年の刈取期（県農林事務所調べ）

年次	刈取期（月・日）	
	始期 （5%終了）	盛期 （50%終了）
本年	9.18	10.6
平年	9.26	10.9
平年差	-8	-3

【野菜】

1 秋冬にら

2年株では、捨て刈りは平年並の9月下旬から行われ、収穫は10月中旬から始まっています。1年株の捨て刈りは、平年並の11月下旬頃から行われる見込みです。高温の影響により、株養成が十分でなく葉幅が狭い傾向です。

病害虫は、一部のほ場で白斑葉枯病やさび病が発生しています。

2 いちご

促成栽培の普通育苗では、高温の影響により花芽分化が平年よりやや遅く、定植は9月中旬から行われました。また、頂果房は10月下旬より開花し、収穫は12月上旬頃から始まる見込みです。

病害虫は、一部のほ場で炭そ病、ハダニ類、コナジラミ類、ハスモンヨトウが発生しています。

【果樹】（11月1日現在：農業総合センター果樹研究所）

1 りんご

「ふじ」の果実肥大は暦日で比較すると、縦径が89.8mm（平年比106%）、横径が95.2mm（平年比105%）と平年よりやや大きくなっています。満開後日数の体積指数による比較でも平年より大きくなっています。

「ふじ」の満開後200日（10月31日）における成熟調査では、果実硬度が13.0ポンドで平年並、デンプン指数は4.4で平年よりやや低くなっています。果皮中クロロフィル含量は平年よりかなり高く、アントシアニン含量は平年よりかなり低い状況です。

※ デンプン指数：指数1～5で評価し、数値が高いほどデンプンの消失が進んでいます。

【花 き】

1 ストック

年内出荷の作型は、高温の影響により7～10日程度生育が遅れており、11月下旬頃から出荷のピークを迎える見込みです。

病害虫は、一部のは場でハイマダラノメイガの発生が目立っています。

2 シクラメン

高温の影響により平年より10～14日程度生育が遅れたことから、出荷は概ね11月から開始されています。

病害虫は、一部でアザミウマ類の発生が目立っています。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>）等を活用し、適切に対応しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gi-jyutu03.html#seiikujoyouhou>